要請番号(JL00625B04)

募集終了





国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
インドネシ ア		20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

社会事業省

パレンバン ブディペルカサ センター

3) 任地 (南スマトラ州パレンバン市) JICA事務所の所在地 (中央ジャカルタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車 で 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先の前身は1972年に設立された身体障害者のためのリハビリテーション施設。2021年からは身体障害者だけでなく、 虐待を受けた子ども、薬物使用者、高齢者、路上生活者など社会的保護が必要な人々が入所し、個々に応じたケア、リ ハビリ、職業訓練を行うセンターとして運営されている。また近年では支援を必要としている地域社会の人々も対象と したアウトリーチ型活動も開始している。配属先の支援範囲は南スマトラ州8地域とジャンビ州1地域で、目標対象人数 は年間2600名。職業訓練としてバイク修理、オフィスソフト操作、縫製、理美容等のコースがあり、カフェ運営、野菜 栽培、車椅子の組み立て等を通じた授産活動も行っている。

【要請概要】

1)要請理由・背景

国内に3か所ある国の義肢装具製作所のひとつで、製作した義肢装具はすべて無料で支給されている。管轄地域内には事故・病気・先天的な理由で手足を失い、義肢装具を必要とする人々が多くいるが、担当職員でそのすべてをカバーするには難しい状況にある。また、製作した義肢の精度が十分でないなど、技術的な課題も多い。より多くの人に義肢装具を届けるとともに、義肢装具が見ばがわ向上を図り、より快適かつ機能的な義肢装具が製作できることを目指し、今回 を届けるとともに、義肢装具士の技術力向上を図り、より快迎 の要請に至った。現在、初代隊員が活動中。(2026年4月まで)

2)予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

1.同僚とともに義肢装具の製作を行う。 2.同僚に対し、日本の義肢装具製作に関する知見を伝え、改善に向けたアドバイスを行う。 活動時間:月〜金、7時半〜16時

※2024年には36人に義肢装具を製作。ソケットはKBM式下腿義足、四辺形大腿ソケットでポリプロピレン(PP)を用いた 骨格構造義足。

型採・フィッティングは遠方に出向くことが多く、患者に対しての義肢装具のアフターフォローやリハビリ指導が今後 の課題である。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オーブン、カービングマシン、ボール盤、電動ドリル、ジグソー、ディスクグラインダー、ミシン、その他工具類。ギ プス包帯、石膏、サーフォーム、その他修正用の道具類。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・義肢装具士 (常勤2名、非常勤1名。 20-30代男女/専門学校卒/経験年数1~9年) ・電気技術者(50代男性/車椅子・事務等対応)
- 活動対象:

・センター入所者・通所者、近隣県対象者(青年~中年層中心)

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

インドネシア語

インドネシア語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: (義肢装具士) [学歴]: (専門学校卒) 備考:同僚とのバランス

[経験]: (実務経験) 2年以上 備考:経験に基づく指導 [性別]: () 備考:

が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]:(熱帯雨林気候) 気温: (25~35℃位) [電気]:(安定)

[通信]:(インターネット可 電話可) [水道]:(安定)

【特記事項】

追加機材情報:ソケット:PP(6,5,4,3mm)、PE(6,5mm)、ライナー:EVAフォーム(クリーム5,2mm、カラー3mm)、ストッキネッ 下等。 インドネシア側の都合で他国同隊次より赴任時期が1~2か月程遅れます。自衛隊等軍歴経験者には査証が発行されない ため、本案件には応募いただけません。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.